

大砂土東地区

社会福祉協議会



増刊号（平成27年6月）

〔発行〕会長 武藤 勇

〔編集〕広報部

〒337-0053

さいたま市見沼区大和田町1-1387-1

電話・FAX 048-687-7935

<http://oosatohigashi.sakura.ne.jp>

第11回 大砂土東地区社会福祉協議会総会無事終了

ボランティアの皆さまに感謝！

会長 武藤 勇

木々の梢に茂る若葉もいよいよ夏めいてまいりました。

地域の皆さまには、ますますお元気でご活躍のこととご推察いたしますと共に、定例総会で決定された「福祉事業」の進展のためにより一層のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

さて、今世界でNo.1を誇る日本人の健康寿命…健康に関する、医薬品やサプリメントなどマスコミを通してPRされて販売されています。この中でお茶やコーヒーの効用について話題となっていました。

お茶といえば、1月のふれあい会食「つくしの会」で、大砂土東公民館茶道クラブ「代表 菊池久子」さんのメンバーに本格的なお茶を立てていただきました。

お茶は、中国唐代（西暦780年頃）からのもので、日本には、臨済宗の開祖となった栄西禅師が宗から、抹茶と茶種を持参して普及したとあります。

禅師は、「喫茶養生記」を著し、当時の中国の文献を調べて、見聞をまじえた所説を記している。それによると、お茶を飲むことによる効用として

1：養生のための貴重な薬であって、長生きするために、大事なものである。

2：酒をさまし、眠らないようにする。

3：精神は高揚し、その心は悦びと、希望にあふれる。

4：いろいろな傷を治し、利尿と便通を正し病気の予防に効果がある。

5：疲労感を軽減する。

皆さんの健康の一助となればと記してみました。

地区社協では、70歳以上の一人暮らしの方を対象に、月に一度「会食のつどい」を開催しています。

・・・開催場所は・・・

第3月曜日 つくしの会 大砂土東公民館

第4火曜日 アップルの会 東大宮コミュニティセンター

歌あり・かくし芸あり・楽しい仲間をつくる場ともなっています。

ボランティアの皆さん毎回有難うございます。

今年度もよろしくお願い致します。



大砂土東地区社会福祉協議会組織図



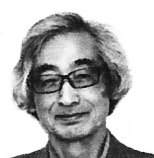
武藤会長



大河戸副会長



江島副会長



野崎副会長・総務部長



川島会計・前川会計



斉藤広報部長



谷口事業部長



宮川書記・加藤書記



梶山コーディネーター

大砂土東地区社会福祉協議会の行動計画に基づく事業の 進行管理を行うことを目的とする地域福祉推進委員会

地域福祉推進委員長

織本 重道

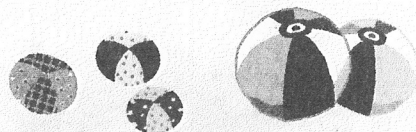
地域福祉推進委員会は、地区社協が年度ごとの事業計画を立てる際に必要に応じて助言をすること、地域福祉行動計画に基づいた適正な運営が図られるように意見具申を行うことを主な任務としています。

この数年は、高齢者人口の急激な増加の中で、高齢者の孤立を防ぎ、異変を発見した場合には迅速に対処できるように特に「見守りネットワーク事業」の拡充に力を入れてきました。

今後はさらに、いつおきても不思議ではないといわれている首都直下型地震や富士山噴火など自然災害にも対応できるような、また各地域の実情に即した「見守り制度の在り方」なども検討していきたいと考えています。

事業部部長 谷口 輝樹

- 地域に根差したサロンを拡充し、高齢者サロン15会場・子育てサロン1会場となりました。多数の方がご参加され、和気あいあい楽しんで頂いております。各会場へのお越しを担当者一同お待ちしております。
- スポーツイベントとして「太極拳講習会」を年2回開催いたします。健康増進のきっかけづくりとして、楽しんでご参加いただきたいと思います。
- 世代間交流事業として、小学校の夏休みに割りばし鉄砲・ブンブンごま・紙風船・お手玉・おはじきなどを作ったり遊んだりして世代間の交流を深めます。



広報部部長 斉藤 威夫

地区社協の広報紙は、27号から年2回の発行となりました。部員は6人ですが地区の皆様に行事・日程・内容などの情報をこれからも伝えて行きたいと考えております。

「えがお」に載せて欲しいことなどありましたらご一報頂きたくお願いします。

総務部部長 野崎 宏昭

引き続き総務部長を拝命しました。地域福祉の課題の解決に向けて「地域福祉推進委員会」のご協力を得ながら活動を進めています。

「第3次地域福祉行動計画」（平成25年4月スタート・5年計画）の遂行が仕事です。見守り活動はお陰様で各自治会のご協力で大砂土東地区の全域に広がってまいりました。

現在、次の大きなテーマとして「子どもの安心・安全」に総務部員一同取り組んでおります。地域の諸団体との連携、ご協力がなくてはできません。よろしくお願い致します。



地域福祉コーディネーター 相山 律江

地域福祉コーディネーターは、社会福祉協議会の非常勤職員で地区社協の事務所におります。

地域福祉の推進は地区社協だけではなく地域包括支援センター(シニアサポートセンター)や自治会、ボランティア等多くの団体によって支えられており、その一番身近なところに地区社協があります。地区社協としては地域住民のニーズの把握・収集があり、それを専門的なところにつなぐことが大きな役割となっています。

さらに総務部・事業部と協力し活動しています。又広報紙発行についても一緒に考えていきます。皆さまのご協力をお願い致します。

